

ほんじょ

<http://www.honjyo.or.jp>

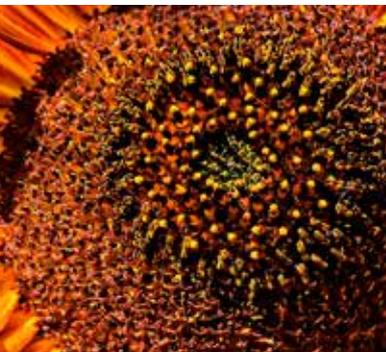


公益社団法人 本所法人会

公益社団法人本所法人会 墨田区業平1-7-12 電話(3622)1090 発行者・尾崎由雄 編集・広報委員会 下村 彰 印刷・株式会社キョーアート



夏を彩る大輪に
変わらぬ営みを願う



夏を彩る大輪に
変わらぬ営みを願う

p2 | 企業訪問
p4 | 公益社団法人
本所法人会
第9回通常総会開催
本所法人会
夏～冬にかけての
事業予定



夏を彩る大輪に
変わらぬ営みを願う



p5 | 新役員名簿
令和2年度
退任理事・支部長名簿
令和2年度
支部事業活動
功労感謝状受彰者名簿



p7 | 本所法人会
オリジナルクーポン
キャンペーン!
参加店舗募集



p6 | 源泉税研部会
第10回事業報告会
女性部会
新春講演会開催
「新ものづくり
創出拠点」巡り



夏
2021
Summer
令和3年7月発行

企業訪問

投資という進化と、 受託加工という不変。

この二つを柱に、コイルセンターフジタを継承し続ける！

株式会社コイルセンターフジタ 代表取締役社長 藤田正興さん



——会社の創業はおじいさまとお聞きしています。創業の経緯とその後を教えてください。

私の祖父が、昭和24年に本所に薄い板と呼ばれる鉄鋼を扱う事業をはじめたのが最初です。明治生まれの祖父は、広島県瀬戸内に

浮かぶ百島という小さな島の出身です。広島に戻り塩田経営に乗り出したり、墨田区横川で軍にお菓子をお菓子の工場をはじめたり、起業家で手広くさまざまなことに挑戦していたようです。そして、鉄の仕事に軸を置き、鉄

板を扱うようになり、昭和35年矯正ロールの機械を導入、ロール加工をスタートさせました。それが金属鋼帯鋼板のせん断・裁断・矯正加工業という当社の現在に続いています。

祖父が興した会社ですが、当社をステンレスやチタン、アルミ、特殊鋼の矯正加工の専門会社としての地位に押し上げたのは、父の力によるものです。昭和39年、「株式会社藤田守夫商店」に社名を改めた頃から、父は特殊鋼の平坦度矯正専門という、業界でもニッチな、他社が手を出していない事業を探っていました。その最たる設備が、平成9年に完成した「3号コンビネーションライン」です。

世界初の2m幅のテンションレベラーを導入したもので、ステンレス業界ではエポックメイキングな話題になるほどの設備投資でした。私は大学卒業後、国内初のス



千葉県千葉市花見川区にある千葉工場。初代が広島県で塩田経営をしていた経験から、埋立地を避け、地盤の強固なこの地に工場を開設した。

テンレス鋼製造メーカーであった日本金属工業(株)に入社。輸送部の勤務がながく、ちょうど「3号コンビネーションライン」が完成した頃に、平成元年に社名を変更した「株式会社コイルセンターフジタ」へ入社しました。

——「世界初！」それは、業績も安心、安泰だったのではないですか？

2m幅の画期的な機械を導入し、私としては新たな道を前に、売上はグンと右肩上がり、前途洋々！と思うでしょう。半年で、あく、普通の会社員がよかった、と思ってしまうかもしれません。バブル崩壊で景気が急降下、日本の景気はもう上がらないのではないかと、とまでいわれた時代です。ステンレス製造メーカーでステンレスの最新線を目にしましたから、将来2m幅の矯正能力を備えるというのは、業界にとって確実に必要になる。新たな需要を必ず迎えるように

なる、とわかっていても、世界初だからこそ、すぐには需要に結びつかない。返済が辛かったですね。

鉄鋼類はコイル状に巻かれた状態で納品されます。それをお客様が必要とするサイズの板状にしてお届けする。それがコイルセンターの業務です。私たちが扱うステンレスやチタン等、特殊鋼は、錆びずに軽くて硬いのが特徴です。だからこそ世の中に需要がある。ただ硬いからこそ、ゆがみやひずみを矯正しなくては使えません。コイル状の特殊鋼を伸ばして板状にするだけでは、ワカメのようにゆがんでしまう。

見た目がきれいな平らに見えても、内部にゆがみを含んだものも、例えば円盤にカットすると周囲がそってしまふのです。しかもその有無はカットしてみなければわかりません。ゆがみ、ひずみがあれば、再度矯正しなくてはならない。それなら、多少費用がかかっても安心して受託加工をする当社へ、というお客様が徐々に増えてきました。やはり、父の投資は間違っていないかった。

現在、当社には矯正加工ラインは7つ。ステンレス矯正加工会社としては、トップを争う位置で操業しています。最も新しいライン

は、令和2年に完成した「8号テンションレベラーライン」です。前職勤務時代に世界のステンレス業界の実態を肌で感じて、近い将来超高張力鋼板を扱う時代が来ることを確信していた私は、平成16年にその技術が導入されているフィンランドへ試験機を見学に行きました。次はこういうタイプのレベラーが必須、と当社でも導入を決定。16年かけて完成させました。総費用は約30億円。父は完成を見ずに、3年前に亡くなりました。

ニーズに応え、頑固に特殊鋼を平らにする。それが、私たちの使命

——お父上と同じく大きな投資をされたのですね。親子で同じ将来を見据えていらつしやるのを感じます。会社の今後の展望をお聞かせください。

父は「設備投資のできなくなった会社は、その時点で発展が止まる」が口癖でした。父が亡くなった今、この口癖が身に沁みますね。ステンレス業界では、まさに今私どもが16年30億をかけて造ったラインに注目し始めています。私たちは16年のアドバンテージがあるのです。格好いいこといつてますが、実は返済で頭

がいっぱい(笑)。それでも、ステンレス業界の次のステップに最も近い場所にいるのは私たちです。

父が存命中はプライベートではぶつかることもありましたが、父の経営者としての姿勢を見て、会社というものは世情に応じて変化する部分と、変わることなくしぶとく地道に続ける部分があるのだと実感しました。私どもは後者を大事にすべき、と感じています。ニーズに応え設備投資をしつつも、頑固に特殊鋼を平らにすることが使命なんだ、と。

現在従業員は80人ほど。まだまだ満足な組織には至りません。でも、コイルセンターフジタイズムは従業員の心に根付いていると実感しています。他社が断るような仕事でも引

女将がチェック!

「お客様が、使いやすいようにとにかく平らにまっすくに。硬いものを扱っている会社だから、経営も手堅く。」

語って下さった藤田社長。

ソフトな語り口の中の設備投資への熱い思いが心に響きました。

料亭きよし 女将 小林綾子



撮影/菅沢健治

株式会社コイルセンターフジタ

昭和24年、藤田守夫氏が各種コイルの切断加工を目的に設立。昭和60年工場を千葉県千葉市に移転、同時に藤田守興氏が代表取締役社長に就任。平成元年社名を株式会社コイルセンターフジタに変更。平成23年代表取締役社長に藤田正興氏が就任。ステンレス・チタン・アルミ等の加工技術のパイオニアとして、業界を牽引している。

東京都墨田区本所3-22-7
Tel.03-3625-3346
<http://www.ccfujita.co.jp/>

き受けて、丁寧に仕事をしてお客様の希望通りの形にして納品する。他社ではできないこの仕事のダイナミックさを味わい、次に続ける。それが、コイルセンターフジタイズム。みんなが気持ちよく仕事ができるよう、誇りを持てるように設備投資でバックアップできるように経営していかねければ。そうでなければ、父に怒られますからね。

公益社団法人 本所法人会 第9回通常総会開催

令和3年6月2日(水)
本所法人会館2階会議室



本所法人会館2階会議室において、公益社団法人化第9回(墨田法人会より通算71回)通常総会が開催されました。

当日は、本所税務署より森本署長様、および墨田都税事務所より室井所長様のご臨席を賜りました。当日の出席52社、委任状総数1271

社合計1323社で正会員総数2290社に対する総会成立条件(定足数)は正会員総数の1/2で過半数1146社を超えました。

小出青年部会長の司会で本総会が成立する旨報告された後、佐生会長が議長になり議事が進行されました。

第1号議案 令和2年度決算報告承認の件は、議長指名により永井事務局長が報告。続いて杉本監事から監査結果は満場一致でこれを可決しました。

第2号議案 役員改選案承認の件は、議長により各グループ・本部での推薦結果を説明、報告をいたしました。さらに議長指名により、永井事務局長が新理事50名、新監事3名の名前を一人ずつ読み上げ、一名ずつ承認を諮ったところ異議なく承認可決され、推薦された理事・監事全員就任を承諾しました。

報告事項1の令和2年度事業報告は、議長指名により大石副会長が、また、報告事項2の令和3年度事業計画は議長指名により菅原副会長が、続いて報告事項3の令和3年度予算は議長指名により木内事務局次長が報告いたしました。

以上総会は、円滑のうちに全議案を議了。総会終了後、森本署長様、室井所長様にご挨拶を賜り、小出青年部会長により閉会の宣言がなされ閉会いたしました。

総会終了後、総会で就任された理事・監事により臨時理事会を開催。互選により会長、副会長、常任理事が決定しました。会長には、3期6年務められた佐生会長が勇退され、尾崎由雄新会長が就任しました。

本所法人会 夏～冬にかけての事業予定(確定分) 以下を予定しております。ふるってご参加ください。

開催日時	事業名	開催場所
2021/8/18・19	全日本労働福祉協会健康診断	本所法人会館2階
2021/9/8	決算法人説明会	本所法人会館2階
2021/9/17	会社取引をめぐる税務説明会	本所法人会館2階
2021/10/2	すみだまつり社会貢献活動(鉢植え花配布等)	錦糸公園
2021/10/6	新設法人説明会	本所法人会館2階
2021/10/21	源泉徴収基本講座	本所法人会館2階
2021/11/9	決算法人説明会	本所法人会館2階
2022/1/12	新設法人説明会	本所法人会館2階
2022/1/13	決算法人説明会	本所法人会館2階

※新型コロナウイルスの影響で中止になる事業がございますのであらかじめご了承ください。



副会長
滝澤 芳子
(株)黒ばら本舗



副会長
関根 好恵
旭塗装工業(株)



副会長
鈴木 啓一
(株)城東自動車工場



会長
尾崎 由雄
尾崎製鏡(株)



副会長
下村 彰
日の本研磨材(株)



副会長
奈良 康司
並木盛自動車(株)



副会長
菅原 芳一
(株)イトミックス



副会長
大石 恭寿
大石メリヤス(株)

第9回通常総会に於きまして、以下の方々が新役員に就任されました。(任期2年)(順不同・敬称略)

新役員名簿

新役員名簿 (順不同・敬称略)								
常任理事	大川 進	(株)アクトブラバリー	常任理事	小出誠一郎	(株)Fill up	理事	小林 千恵	トーホー工業(株)
〃	小倉 和男	(株)小倉メカ製造所	理事	青木 桂三	青木石材興業(株)	〃	渡瀬 厚一	(株)コトブキ
〃	川北 学	(株)海老屋総本舗	〃	大塚 高司	(有)つかさ建物	〃	飯島たか子	アポロ印刷(株)
〃	阿部 豊	スミダ飲料(株)	〃	川島 繁幸	田木庄木材(株)	〃	益子 純子	(株)藤 江
〃	上條 隆志	上條建設(株)東京支店	〃	岩瀬 昭夫	(株)平戸製作所	〃	小堺 愛子	小堺製菓(株)
〃	小沼 潔	(名)小沼製作所	〃	鈴木 宏尚	(有)クレヴィ	〃	横島 幸光	(株)米 屋
〃	小玉 芳雄	(株)小玉商店	〃	羽廣 太	(株)FootieAwesome	〃	柳田 明彦	柳田紙工(株)
〃	荒木幸太郎	日本クリーン化学工業(株)	〃	濱名 雅一	(株)オリハラ	〃	山口 幸雄	(有)東製袋所
〃	北澤 博子	(株)キタザワ	〃	柴田 重俊	(有)江東製作所	〃	鳩貝 信一	(株)RAVE
〃	水木恵美子	水城土地(有)	〃	福田 一男	江東観光(株)	〃	岡本 英裕	岡建工事(株)
〃	山本 幸生	(株)やまもと	〃	高橋 秀一	(有)高橋商店	〃	木幡 洋一	(株)forR
〃	大井 洋	光洋工業(株)	〃	家中 勉	(有)す吾六	〃	小林 綾子	(株)料亭きよし
〃	大澤 悦子	(株)大 澤	〃	鈴木 好	(株)Y-sap(ワイザップ)	監事	杉本 光男	(株)杉本好二商店
〃	丸山祐一郎	(株)萬 国	〃	阿部 修三	(有)美 好	〃	櫻井 哲夫	(株)ヴェスト
〃	渡辺 誠二	渡辺林産工業(株)	〃	原田由紀子	大塚産業(株)	〃	田中 俊夫	田中俊夫税理士事務所

令和2年度 退任理事・支部長名簿

理 事		
会 長	佐生 勝英 殿	(株)ロダン
常任理事	太田 武彦 殿	(株)オーティーエフ
〃	榎本 妙 殿	(株)中島鉄工所
〃	寺田 喜市 殿	(株)太平企画
〃	吉野 基司 殿	(株)吉野家具工芸
〃	斉藤 弘光 殿	岡建工事(株)
理事兼支部長	二色 俊夫 殿	太洋商工(株)
理 事	中田 俊哉 殿	(株)キャリアテック
〃	神山 恵子 殿	(有)千代田総販
〃	江口 周一 殿	(株)萬 屋

支 部 長		
両国1丁目支部	木戸 詔一 殿	(有)東 屋
立川2丁目支部	荻野 行光 殿	(有)荻野鉄製作所
亀沢1丁目支部	石毛 章 殿	(株)石 毛
石原3丁目支部	若尾 充幸 殿	光莫大小工業(株)
吾妻橋1丁目支部	三木 明 殿	(有)ときわ加工
押上2丁目支部	福島 勝 殿	(株)アルス

令和2年度 支部事業活動 功労感謝状受彰者名簿

支部事業活動功労感謝状受彰者		
錦糸4丁目支部	鈴木 豊 殿	山福工業(株)

本所法人会活動
部 会

女性部会 新春講演会開催

令和3年3月22日(月)
東武ホテルレバント東京



本所法人会女性部会主催の講演会「逆境を転じる女性活弁士」が、3月22日に東武ホテルレバント東京にて、開催されました。アメリカでもご活躍の女性活弁士、あそう子八咫さん(写真)から、サイレント映画合わせ、セリフとト書きを語る活弁の魅力やエネルギーギッシュにご講演頂きました。

最後に、本所法人会の素晴らしいPR動画を披露いただき、一同大感激いたしました。なお、この動画は法人会のHPで公開中！ 皆様もご覧いただき、是非感動を共有してください！

本所法人会活動
部 会

源泉税研部会 第10回事業報告会

令和3年5月21日(金)
本所法人会館2階

5月21日 本所法人会館にて第10回部会事業報告会を開催。本所税務署法人課税第一部門 伊藤統括官様、本所法人会 奈良副会長様をご来賓にお迎えしました。岩瀬部会長代行の議事進行により、令和2年度事業報告、決算報告、令和3年度事業計画、予算、役員改選について報告がされ、新部会長に小倉副部会長が推薦されました。

報告会終了後、本所税務署法人課税第一部門 久田上席審理官様を講師にお迎えし、令和3年度税制改正のあらまし、在宅勤務に係る費用負担等、源泉所得税改正のあらまし、インボイス制度等について研修を致しました。



~新しいものづくりをすみだから~ 「新ものづくり創出拠点」巡り

vol.05
コトモノミチ at TOKYO
有限会社セメントプロデュースデザイン

押上駅から四つ目通りを錦糸町方面に向かった角にある「コトモノミチ at TOKYO」。シンプルで洗練されたデザインの店内には、あたたかみのある食器やアクセサリーなど、日本各地の工芸や製造業の職人と一緒に考えたコトや技術をカタチにした想いのこもったモノがたくさん並んでいます。

運営するのは、大阪・東京・京都を拠点に幅広い分野でクリエイティブワークをされている有限会社セメントプロデュースデザイン。主に商業施設の広告プロモーションや企業のWEBデザイン、パッケージやプロダクトのデザイン等を手掛け、クライアントとコミュニケーションを交わし目的を整理するところから関わるコンサルティングや、マーケティングを含んだ企画・提案を行い本質的なデザインの提案をされています。

「コトモノミチ at TOKYO」はセメントプロデュースデザインが繋がってきた各地の工芸の職人や製造業の職人達の技術や想いをカタチにし、それらを日々の暮らしにつないでいく場所として、産地と職人とデザインのミチを作りたいという想いから創られました。

店舗ではモノの販売の他に、職人達と実際に繋がる「職人BAR」や交流会を行ったり、職人の技術を体験するワークショップや実演を通してモノが生まれる裏側を体感できます。また「TOKYO CRAFTSMEN STUDIO 東京職人工房」という商品開発講座を実施。モノづくり事業者を対象に自社の事業や商品を分析、ブランドコンセプトを固めて具体的な商品開発につなげています。

ショップディレクターの高橋智博さんは「人情味あふれるこの街で、この拠点があつたからこそ繋がったご縁があります。商品のバックストーリーを知っているスタッフとして、販売を通してお客様の声を直接聞き、事業者様の次のステップに活かしていく。デザインを通して事業者様とのコミュニケーションをとり、ワークショップや相談会ができる場所を担っていきたい。」と熱い想いをお話して頂きました。

今後も新たな商品の企画、自社ブランドや商品の見直しを考えておられる事業者様の強い味方となることでしよう。

(広報委員会 角田 晴美)



コトモノミチ at TOKYO (有限会社セメントプロデュースデザイン)
〒130-0002 東京都墨田区業平4-7-1
tel: 03-6427-6648
営業時間 12:00~19:00、定休日 火曜・水曜
公式ウェブサイト <https://coto-mono-michi.jp/>

クーポンで本所の飲食業界を応援!

本所法人会 オリジナルクーポン キャンペーン!

参加店舗を募集します!

新型コロナウイルスの影響のため、飲食業界は大きな打撃を受けております。
消費促進の一環として、**クーポン利用で5%OFFサービス**になるキャンペーンを実施します。
このキャンペーンにご参加いただける飲食店さま(持ち帰り含)を募集します。

参加条件

- ▶ 2021年10月16日～2021年12月19日の間、クーポンを利用するお客様に、5%OFFのサービスの提供をお願いいたします。
- ▶ クーポン対象は、総購入額ではなく対象商品のみ、の参加でもOKです。
- ▶ 本所法人会会員さまに限ります。

クーポン利用条件

- ▶ 利用者は、対象金額上限1万円まで、1回1枚(サービス金額上限500円)の利用までとします。

※未会員で参加ご希望の店舗さまは、賛助会員(年会費6,000円)としてご加盟ください。

「みんなで仲間を応援!」として秋号に掲載し、
本所法人会に加盟されている約2,400企業にアピールします。
ぜひご参加ください!

※ご利用者へのサービスは、ご参加いただく飲食店さま(持ち帰り含)の負担となります。

ご参加希望の飲食店さま(持ち帰り含)は、このページをコピーし、必要事項をご記入の上、本所法人会事務局までFAXください。

本所法人会オリジナルクーポンキャンペーンに参加します!

FAX : 03-3622-1344 〆切 2021年9月13日(月)

店名		
ご担当者名		
住所		
電話番号		
サービス内容 どちらかに○をつけてください 対象商品5%を選択した場合、 対象商品名も記載してください	利用総額に対し5%	
	対象商品のみ5%	対象商品名:
お店から一言		

事業者の方へ

消費税 インボイス制度

令和3年10月1日から



登録申請書
受付開始!

令和5年10月1日から

「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が導入されます。
適格請求書発行事業者（登録事業者）のみが適格請求書（インボイス）を交付することができます。



制度導入までのスケジュール

登録申請書は、
令和3年10月1日
から提出が可能です。

令和3年10月1日

登録申請書の
受付開始

令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として、
令和5年3月31日までに登録申請書を提出する必要があります。

令和5年3月31日

令和5年10月1日

インボイス制度
の導入

登録事業者になろうとする事業者の方は「適格請求書発行事業者の登録申請書（登録申請書）」の提出が必要です。
登録申請書提出後、税務署から登録番号などの通知が行われます。

※ 登録番号については、法人番号を有する事業者の方は「T+法人番号」、それ以外の事業者の方は「T+13桁の数字（新たな固有の番号）」が登録番号となります。



登録申請は、**e-Tax**をご利用
いただくと手続きがスムーズです。



個人事業者の方はスマートフォンからでも申請できます。